

際クルーズ船の誘致活動を共同で推進していくこととなり、平成24年度には、これまででない数多くの国際クルーズ船の寄航が計画されているとお聞きしております。

このように、境港には大きな注目が注がれていることから、機を失することなく、地元はもとより、この圏域の経済発展・活性化に確実につなげていきたいと考えております。

そのためにも、今回、選定に至らなかった「リサイクル物流」「国際貨客船フェリー」の機能につきましても、選定されるよう、関係機関とともに圏域を挙げて要望活動を行ってまいります。

## 夕日ヶ丘団地の市街化促進

夕日ヶ丘団地の分譲につきましては、引き続き定期借地制度が好評で、平成21年6月の導入以来、2月末現在で63件の契約が成立しており、多くの方がこの制度を利用してマイホームを建築され、市街化の形成も順調に進んでおります。

また、住宅メーカーが夕日ヶ丘団地の事業用借地制度を利用してモデルハウスの建築に着手するなど、新たな動きも出てき

ております。

今後、テレビコマーションや住宅メーカー・県人会などへのPR活動を通じて夕日ヶ丘団地と定期借地制度の周知に努めるとともに、商業施設の誘致につきましても興味を示される事業者に対して積極的に情報提供を行い、実現に向けて努力してまいります。



市民スポーツ広場に隣接する旧セルフミン生産協同組合跡地に計画しております墓地を併設した公園の整備につきましては、平成23年度に実施設計と土地開発公社からの用地取得を行い、平成24年度から2年かけて公園整備と墓地区画の一部造成工事を実施し、平成26年度の供用開始に向けて進めてまいります。

## 公共下水道事業

下水道整備につきましては、平成24年度は、境地区の栄町、本町、松ヶ枝町、京町、湊町、明治町を主に整備を進めるとともに、境港一号污水幹線をJR境線の東側から線路を横断し西側の県道まで、また、上道一号污水幹線は境高校の南から市道樋ノ上川線まで整備する計画としております。

これにより、平成24年度末の普及率は55%を見込んでおります。

雨水排水対策につきましては、大正町、明治町、馬場崎町、浜ノ町、蓮池町の整備を進めることとしており、平成24年度に基本設計を計画しております。

渡地区へは、平成24年度に境港二号污水幹線の実施設計と渡中継ポンプ場の基本設計を、平成28年度までに幹線の整備を行い、平成29年度から、各家庭に向けた下水道の整備を進めていく予定としております。

また、下水道センターにつきましては、水処理施設への流入水量の増加にともない、処理能力を引き上げる必要があることから、増設工事の実施設計を平成24年度に行い、平成27年度には完成をしたいと考えております。

## 防災対策

今後とも下水道の普及率促進のため、効率的な整備を行い、快適な生活環境の確保と公衆衛生の向上に努めてまいります。

本市における防災対策につきましては、東日本大震災を教訓として、主に原子力災害対策と津波対策の見直しを進めているところであります。

原子力災害対策につきましては、昨年12月25日に鳥取県、米子市とともに中国電力と安全協定を締結しました。



2月16日に行われた原子力防災訓練

2月16日には、島根原子力発電所事故を想定し、鳥取県、島根県、原子力発電所から半径30キロ圏の周辺自治体などが参加する訓練が初めて実施され、初

動対応や災害対策本部の運営などの手順を確認したところです。さらに、原子力発電所における、従来の緊急時計画区域（EPZ）に代えて、新たに緊急時防護措置を準備する区域（UPZ）を設けるなどの原子力災害対策特別措置法の改正について、1月31日に国で閣議決定されたことを受け、鳥取県が島根原子力発電所の関係周辺都道府県になるとともに、本市が関係周辺市町村となる見込みであり、この改正を反映させた地域防災計画の見直しや避難計画などの取り組みを進めてまいります。

津波対策につきましては、民間のビル等を津波発生時の一時避難所として指定した後に、鳥取県津波対策検討委員会で示された浸水予測図を基にした新たなハザードマップを作成し、円滑な避難行動のための体制整備とルールづくりなど、ソフト面の対策も進めてまいります。

また、本年秋には鳥取県と共催で「地域防災フェスタ」を本市で開催することとしており、この中で住民参加による津波避難訓練も行う予定としております。

市民の安全・安心の確保は、最優先の課題として認識しており、今後も万全を期してまいります。

# 市民一人ひとりを 大切にする教育と 福祉の充実

## 学校教育の充実

学校教育におきましては、「心豊かでたくましい子ども」「夢や希望を持ち、よりよく生きようとする子ども」を、引き続き本市のめざす「子ども像」として掲げ、将来に向けた「生きる力」を備えることができる教育の実践に努めてまいりたいと考えております。

このため、教育環境の整備とあわせて、「みんなでないや地域の先生」をスローガンに学校・家庭・地域の連携を推進するとともに、小・中学校の連携を強めて「学力向上」や「心の教育」に取り組んでまいります。

少人数学級につきましては、これまでの小学校1・2年生での30人以下学級、中学校1年生の33人以下学級に加え、鳥取県の方針に沿って、本市でも小学校3年生から6年生までと中学校の2・3年生でも35人以下学級とし、小・中学校の全学年で少人数学級を実施いたします。

また、幼稚園、保育所（園）、小・中学校、高校と校種の枠を超えた相互交流を図るスクラム教育のモデル事業を第一中学校

区で実施するほか、引き続き、小・中学校に指導補助員を配置し、きめ細かで個に応じた指導を行うてまいります。

施設整備におきましては、第二中学校の校舎改築に着手いたします。本市が日南町阿毘縁に所有しております「市民の山」の木材を一部で使用するほか、ランチルーム、太陽光パネル、防災備蓄品を収納できるスペースを備えた設計にしております。平成25年度に完成を目指しております。第三中学校につきましては、冷暖房設備改修に向けた実施設計を行うこととしており、平成25年度に完成いたしますと市内の小・中学校全てが冷暖房完備となります。

給食センターにつきましては、検討を重ねました結果、市の中心に位置し全小・中学校への配送に適した第二中学校東側を建設予定地として、平成24年度に基本設計を実施し、平成27年度2学期からの稼働に向けて準備を進めてまいります。

## 社会教育の充実

公民館につきましては、避難所としての防災機能の充実を含め、市民が安心して施設を利用できるように、年次的に耐震対策を実施しており、平成24年度は、

誠道公民館の耐震診断、境公民館の耐震設計、中浜公民館の耐震改修工事等に取り組みます。

生涯読書の推進につきましては、図書館連絡協議会を中心に読み聞かせ、朝読書、家読（うちどく）など、胎児から高齢者まで市民全体で読書活動が活発になるよう、努めてまいりたいと考えております。

市民図書館につきましては、太陽光発電システムの導入や老朽化した空調設備の省エネ改修工事が完了いたしました。今後、多くの市民に利用していただけるよう図書館の環境整備に努めてまいります。

文化の振興につきましては、市民が気軽に芸術・文化に親しめる機会の提供に努めてまいりますとともに、本年は古事記編さん千三百年に当たることから郷土出身の画家・小灘一紀氏の神話等をテーマにした展覧会と講演会を、境港市文化福祉財団とともに開催することとしております。

また、明治から戦前にかけて郷土から渡った北米移民につきましては、その先駆者である足立儀代松氏がカナダに最初に渡ってから本年で120周年を迎えることから、先人の功績を後世に伝えるため、カナダ、アメリカ移民の子孫との交流を計画し

ております。

体育の振興につきましては、関係者のご協力をいただきながら、市民全体で一層の健康増進をめざしてまいります。また、一昨年からはじめましたロシア・韓国との駅伝事業についても継続するなど、「海と空の道」を活用した環日本海諸国とのスポーツ交流を一層推進してまいります。

なお、体育施設の管理運営につきましては、現在の指定管理者であります「境港市体育協会」と「境港スイミングスクール」を、平成24年度から3年間、引き続き指定管理者として指定いたしますこととしております。今後のさらなる利用者サービス向上への取り組みに期待してまいります。

## 子育て支援の充実

地域住民一人一人が、意識的に子育て支援に参加することで、地域の子育て機能を高め、社会全体で子育ての輪を広げていくため、引き続き「境港市次世代育成支援行動計画」の推進に取り組んでまいります。

予防接種につきましては、平成24年度も「ヒブワクチン・小児用肺炎球菌ワクチン予防接種助成事業」を継続して実施しま



きらきら・ひまわり運動会（9月14日）

す。また、BCGについては、ヒブや肺炎球菌など個別の予防接種が増えたことで、集団接種のままでは接種計画が立てにくくなったため、医療機関で個別に接種していただけるようになります。

地域の子育て機能を高める取り組みとして、昨年4月に開設した「地域子育て支援センターひまわり」は、子育て家庭の支援拠点として順調に利用者が増えています。公民館においても本年度、乳幼児用のおもちゃやゲームが整備できましたので、今後、子育て家庭にとって公民館がより身近な施設となるよう取り組んでまいります。

保育所につきましては、年々保育ニーズが高まっている3歳未満児の受け入れ枠を拡大するため、外江と余子の2施設については、平成24年度に0歳児から就学前までの一貫保育施設に